

- 問1 スーパーマーケットで、魚をさばいて「さしみ」などの商品にする仕事のことを何と言いますか。
- 問2 スーパーマーケットで商品を「仕入れる」前に、お店の人が一番大切にしていることは何ですか。
- 問3 スーパーマーケットが、駐車場を広くしたり、お店の入り口に季節の品物を置いたりする主な目的は何でしょう。
- 問4 重い原材料を船で海外から運び込み、できあがった大きな製品を船で運び出すのに最も便利な場所はどこですか。
- 問5 食品工場で、仕事が忙しくて時間が足りないときでも、決して省略してはいけないことは何ですか？
- 問6 農家の人たちが、自分で作った野菜やくだものを、買う人に直接（ちよくせつ）売るために開いている施設を何と言いますか。
- 問7 スーパーマーケットの店員さんが、棚の商品を補充（ほじゅう）したり、きれいに並べ直したりする「品出し」を行う一番の目的は何ですか。
- 問8 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。
- 問9 スーパーマーケットで見学中に、店内の様子を写真に撮りたいと考えました。どのように行動するのが適切ですか。
- 問10 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何と言いますか。
- 問11 コンビニエンスストアと、大きなスーパーマーケットを比べたとき、コンビニエンスストアの強みは何ですか？
- 問12 スーパーマーケットで、さかなをさしみなどの食べやすい形に切る「加工（かこう）」という仕事において、一番大切にしなければならないことは何でしょう。
- 問13 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。
- 問14 スーパーマーケットの見学中に、お店の人が忙しく働いているのを見かけました。質問をしたいとき、どのようにするのが最も良いマナーですか。
- 問15 野菜を収穫してからお店に並ぶまでの間に、時間が経つとどのようなことが起きますか。
- 問16 スーパーマーケットに設置されている「リサイクルコーナー」は、どのような目的で置かれていますか。
- 問17 鉛筆（えんぴつ）を作るために、木材といっしょに使われる原料は何でしょう。
- 問18 農家でとれた野菜が、私たちの家の近くのスーパーマーケットに届くまでには、どのような仕組みが使われているのでしょうか。
- 問19 コンビニエンスストアは、私たちの生活の近くでどんな役割をはたしていますか？

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 加工（かこう）	生鮮食品（せいせんしょくひん）をお店に並べる前に、食べやすい形に整えたり、パック詰めしたりすることを「加工」と呼びます。
問2	答え 商品の売れゆきを調べること	売れゆきを調べてから仕入れを行うことで、商品が足りなくなったり、逆に売れ残ってしまったたりすることを防ぐことができます。お客さんが何を求めているかを予想して計画を立てることが、この仕事の重要なポイントです。
問3	答え お客さんが買い物に来やすく、買い物をしやすくするため	お店は、たくさんの人にお買い物をしてもらうために、車で来やすいように駐車場を整えたり、入り口に旬の品物を並べて季節感を出したりして、お客さんが買い物を楽しみやすくする工夫をしています。
問4	答え 港の近く	大きな工場は、原料を大量に輸入したり、完成した製品をたくさん輸出したりするために、船が着岸できる港の近くに建てられることがよくあります。このように、物の運びやすさを考えて場所を選ぶことが大切です。
問5	答え 衛生管理のための作業	食品工場でもっとも優先されるべきは、製品の安全を守ることです。たとえ仕事が忙しくても、食中毒や異物混入を防ぐための手洗いや清潔な服装といった衛生管理をおろそかにすると、安全な食品を作ることができなくなってしまうため、どんなときも必ず守らなければなりません。
問6	答え 直売所（ちよくばいじょ）	直売所は、地元の農家が自分で育てた野菜やくだものを持ちより、消費者に直接売る場所です。新鮮な野菜などが安く手に入り、作った人の顔が見えるので安心して買うことができます。
問7	答え お客さんが商品を手に取りやすくするため	品出しの大きな目的は、お客さんが買い物をする時に欲しい商品がどこにあるか分かりやすくし、いつでも手に取れる状態にしておくことです。きれいに整えられた売り場にすることで、気持ちよく買い物をしてもらう役割もあります。
問8	答え 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができるからです。
問9	答え お店の人に撮影してもよいか事前に許可を取り、個人が写らないよう配慮する。	お店には多くの人々が訪れています。写真撮影をする際は、知らない人が勝手に写り込まないように配慮することが必要です。そのため、撮影前には必ずお店の人に「撮ってもいいですか」と確認し、許可をもらってからマナーを守って撮影するのが正しい手順です。
問10	答え 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問11	答え お店の場所が家の近くで便利なこと	スーパーマーケットは品数が豊富でまとめ買いに適していますが、コンビニエンスストアは、利用者の「今すぐほしい」という気持ちに応えるため、生活圏に近い場所にあることや、買い物がしやすいという利便性を大切にしています。
問12	答え 食品の新鮮さを守る品質の管理	お客さんに安全でおいしい商品を届けるためには、ただ形を切るだけでなく、温度管理や衛生管理に気を配り、魚の新鮮さを保つ「品質管理」が最も重要です。
問13	答え 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問14	答え 作業の邪魔にならないよう、タイミングを見はからって声をかける。	お店の人は、お客様に商品を届けるために一生懸命働いています。質問をしたいときに無理やり話しかけると、作業の妨げになってしまいます。相手の状況を見て「今なら話しかけても大丈夫かな」と配慮することが、見学における大切なマナーです。
問15	答え 野菜の鮮度が少しずつ落ちていく	野菜は収穫された後、呼吸をして栄養分を使ってしまうため、時間が経つにつれて新鮮さが失われていきます。この鮮度の低下を防ぐために、朝早く収穫してすぐに市場やお店へ送るというスピードがとても大切なのです。
問16	答え 客が家から持ってきた空き缶やパックなどの資源を回収するため	リサイクルコーナーは、家庭で出たごみをただ捨てるのではなく、再び資源として使えるように回収するための場所です。これにより、ごみ全体を減らす「ごみ減量」の取り組みを客と一緒に進めることができます。
問17	答え 黒鉛（こくえん）	鉛筆は、外側の部分は木材でできていますが、文字を書く中心の部分には「黒鉛」という鉱物が使われています。このように、一つの製品でも、それぞれの部品の役割に合わせて別の原料が組み合わされています。
問18	答え 農家から集まった野菜を、トラックで市場から各地の店へ運ぶ	野菜や果物は、まず農家から市場へ出荷されます。その後、市場からトラックを使って各地の小売店へ運ぶことで、たくさんの人々に新鮮な作物を効率よく届けることができます。この一連の流れを流通と呼びます。

問19 答え
急な買い物や、すぐ食べる食料を手に入れる場所

コンビニエンスストアは、住宅地や駅の近くなど、利用者が生活する場所のすぐそばにあることが特徴です。そのため、今すぐに必要になったものや、その場で食べるための食料を、時間をかけずに買いに行くときにとっても便利です。
